



# さくら

2014年11月号

発行：偕行会透析医療事業部 さくら編集委員会

## ～カイコウカイクリニックスナヤンについて～

PT Kaikoukai Indonesia 副社長 川原岳志

### インドネシアってどんな国？

インドネシアは日本から飛行機で7時間離れた東南アジアにあります。人口は約2億4,000万人と世界で4番目に多い国で、17,500もの島々から成り立っており、世界で一番イスラム教徒が多い国です。今世界ではイスラム教の過激派がいろいろな問題を起こしておりますが、インドネシアのイスラム教徒は比較的温和ですので、特に問題はありません。貧富の格差が非常に大きいことも特徴で、運転手付の最高級車に乗っているお金持ちの横を小学生にも満たない子供が道で水やお菓子を売っています。

ただし、人口の平均年齢が30歳と非常に若く経済も非常に好調なので、色々な国の企業がインドネシアに進出しており、今後中流階級が増えると予想されています。

### なぜインドネシアにクリニックを開院したのか？

偕行会はインドネシアで日本の医療法人として初めての日系クリニック、KAIKOUKAI CLINIC SENAYAN(カイコウカイ クリニック スナヤン)を今年6月に開院いたしました。

インドネシアは前記したように多くの人口がいますが、医師の数が9万人と非常に少ないです。日本は1億2,000万人の人口で医師の数が約30万人いるのに比べても数が少ないことがお分かりいただけだと思います。医療の質も良くありません。

